

平成23年4月27日  
独立行政法人水産大学校

水産大学校練習船「耕洋丸」の第25次航海（帰港）について

水産大学校練習船「耕洋丸」は、海洋生産管理学科3年次生56名を乗せ実施し、日本周辺水域の海洋生産実習及び水産関連被災地への支援を終え、4月30日に下関へ帰港します。

この航海では、船舶の運航実習、海洋観測、トロール漁業についての実習を行ったほか、東北地方太平洋沖地震で大きな被害を受けた水産高校等の水産関連施設がある被災地に向けた支援物資を宮古港、釜石港に届けるとともに、釜石港においては、被災者への船内風呂・食事の提供を行いました。（被災地支援の様子：別紙参照）

1. 主な日程

4月 7日	下関出港	船舶運航実習
10～11日	宮古寄港	支援物資陸揚げ
16～17日	釜石寄港	支援物資陸揚げ、船内風呂・食事の提供（106名）
18～29日		船舶運航実習、海洋観測実習、トロール漁業実習

2. 帰港日時

4月30日 10時	岬之町26号岸壁	
11時	帰港式	・ 耕洋丸船長報告 ・ 理事長挨拶

本件照会先：

独立行政法人水産大学校

企画情報部 企画課

山尾修司

TEL：083-264-2033

〒759-6595 山口県下関市永田本町2-7-1

TEL：083-286-5111 FAX：083-286-2292

<http://www.fish-u.ac.jp/>

被災地支援の様子



支援物資を運搬する本校学生(宮古港)



学生の手から自衛隊の手へ(宮古港)



漁協関係者らと物資陸揚げを終えて(釜石港)



被災者の方々を船内風呂・食事提供のため案内する学生(釜石港)



被災者の方々をお見送りする学生たち(釜石港)